

「お金」を面白いほど引き寄せる黄金ルール

28. “心の金庫”の中でいくつ宝石が輝いていますか？

あなたの心からなる欲求に対する答えを探すには、まず自分の中を見て下さい。

本当の富はその人の心の中にある……とマーフィー博士は言います。

たとえば十億円を持っていても、「自分は貧しい」と思っている人もいれば、年収三百万円の暮らしでも、「自分は豊かだ」と思っている人もいるからです。豊かさとはお金の多い少ないではなく、その人の富裕感覚なのです。だから数字で比較する必要はありません。

たとえば、こういう考え方はどうでしょうか。車を持っている人は持っていない人より「自分は豊かだ」と思うかも知れません。

でも、車を持っていない人がこう考えていたらどうなりますか。

「自分は全国に自分用の車を運転手つきで配置してある。必要なときはいつでも乗れる。しかも経費は自分が乗った距離分しか払わないでOK。なぜなら、自分が乗らないときは『勝手に稼いでよい』と言ってあるからだ……」

こう考えれば、日本中のタクシーを自分の所有物と思えます。タクシーは自分のものではなく、自分は車も持てないほど貧しいと思うより、このほうがよほど楽しいし豊かな気持ちになれます。

自分で運転したければレンタカーを同じように考えれば、少しも困りません。実際にこういう考え方をする人もいます。

この考え方に異を唱えるのは簡単ですが、現実には少しもいじらなくてすむ。だから、思ったほうが勝ちみたいなものです。

では宝石は？ 高価な宝石をたくさん持っているのはうらやましい？ これも考え次第です。どんなにたくさん持っていて、ほとんどしまい込まれていて実際に身につけることは少ない。この現実を見ればこう解釈することもできます。

宝石をたくさん持つということは、本来は宝石商のショーウインドウに飾られているべき宝石を、自宅の宝石箱や金庫に移しただけのこと。それも多額のお金を払ってです。管理や税金のことを考えれば「ご苦労様」と言いたくありませんか。

心の中が豊かなら、モノやお金にこだわらなくても幸せでいられる。心が貧しいとモノやお金で確かめたくなる。さて、あなたはどちらを選びますか。

マーフィー 運がよくなる魔法の練習帳 マーフィー理論研究会 編著